

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和08年01月30日

計画の名称	都市基盤となる骨格道路等整備（4期）												
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	広島市												
計画の目標	広島都市圏における都市基盤となる骨格道路の整備を行い、都心及び拠点地区相互を連絡し、都市内交通の円滑化や都市の防災機能の向上を図ることにより、快適で安全な市街地形成を促進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	9,349	A	9,349	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7末		R12末
1	地区間における自動車移動の所要時間の短縮 地区間における自動車移動の所要時間 （地区間における自動車移動の所要時間）＝（中筋地区から口田地区までの平均所要時間）＋（中山東・温品地区内の平均所要時間）	18分	分	10分
2	本計画における都市計画道路の整備率の向上 本計画における都市計画道路の整備率 （本計画における都市計画道路の整備率）＝（都市計画道路整備完了延長）／（都市計画道路整備計画延長）＜事業費換算延長＞	72%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		R08	R09				R10	R11	R12					
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	新設	中筋温品線	道路新設 L=2.1km	広島市	■	■	■	■	■	8,233	—	
	A01-002	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	吉島観音線ほか1路線	現道拡幅 L=1.2km	広島市	■					735	—	
	A01-003	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	段原蟹屋線ほか1路線	現道拡幅 L=0.6km	広島市	■					381	—	
												小計						9,349	
												合計						9,349	

【広島市 社会資本総合整備計画】

都市基盤となる骨格道路等整備（4期）

